

- 1 所在地 愛知県名古屋市中九町三丁目
- 2 調査期間 一九九六年(平8)四月～一九九九年三月
- 3 発掘機関 愛知県埋蔵文化財センター
- 4 調査担当者 永井宏幸ほか
- 5 遺跡の種類 集落跡・自然流路
- 6 遺跡の年代 弥生時代中期～江戸時代
- 7 木簡の积文・内容

(1) []

490×30×3 061

(2) ^(バン)
・大日如来 □□

(324) × 21 × 4 061

(2)は頭部が一部欠損しているもののほぼ全形を確認できる。頭部には切り込みによる五輪塔状の加工がみられる。表面は梵字バンに続き、「大日如来」まで判読できるが、以下三字分については判読できない。裏面は六文字分の墨痕が確認できるが、判読できない。

愛知県埋蔵文化財センター『志賀公園遺跡』（二〇〇一年）

(永井宏幸)

